

歳出

（町の支出）

質疑

教育費

人づくりは子供から大人まで

スクールカウンセラーの資格取得、必要では

議員 学校生活支援員設置事業の内容は、本町教員でもスクールカウンセラーの資格を持っているのか、人づくりの面で資格取得が必要ではありませんか。

当局 小中学校の普通教室での集団生活に適應できない子供が増えており、各校1名ずつ配置する。スクールカウンセラーは県の派遣事業で東中

に2名、臨床心理士の資格を取得している方であり、本町には取得者はいない。現在の制度があるので活用していきたい。

古典桜群の文化財指定は

議員 古典桜群の文化財指定への働きかけの状況はどうなっているのか。もっと具体的に動いていくつもりは。

当局 難しい状況だが、こういう地域は珍しいので検討していきたい。

成績優秀者は社会人でも援助が必要では

議員 成績優秀者報奨事業は、社会人の方にも援助してはどうですか。

当局 団体や個人どこで線を引きかなど検討したが、結論に至らなかった。社会人については検討を継続していきたい。社会人の大会は多種多様であり、公正公平となるよう検討を続けたい。

病院会計

医療スタッフ確保が優先課題

患者減少の状況は

議員 以前、収入減の原因として、不況が町民生活に影響し、入院ではなく外来で対応したいという患者の考えがあると答弁があったが、現在の状況はどうか。

当局 患者数の減少傾向は他の自治体病院でも問題になっており事務長部会でも取り上

げられている。大きな要因は人口の減、高齢患者が亡くなったこと、薬剤の長期投与により受診回数が減少、専門医や大病院指向も見られる。

医療スタッフの充足はどうか

議員 看護師の数は充足しているのか、また厳しいため奨学金制度を実施するのか。看護師養成の考え方は置賜では

進んでいるのか。

当局 現在10対1看護という基準で算定していて、夜勤交代や患者増加を考慮し32名の看護師が必要。今のところ基準に合うように充足している。医師確保を含めて医療スタッフ確保が優先課題です。



健全経営にはスタッフ充実を

特別会計 企業会計



町指定文化財の薬師桜